

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育実習 I (保育所)		中平浩介・相良亜希	実習	(施設と合計で) 5	1年後期～ 2年前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	保育者として、乳幼児に対する適切に保育を行うことができるようになるために、 (1) 保育所の内容、機能などを実際の体験を通して理解する。 (2) 保育所の1日の保育の流れを把握し、子どもの実態を知る。 (3) 乳幼児の生活場面における各領域の保育内容の展開について実践的に理解する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	保育実習の意義・目標	保育実習の必要性、幼稚園での観察実習での学びを踏まえた目標の設定			
2	保育実習の内容	実習段階と学ぶべき視点の明確化			
3	乳幼児の生活と記録	乳幼児の発達段階を踏まえた観察の視点と記録の実際			
4	保育内容の理解 (1)	保育内容としての絵本と読み聞かせの演習			
5	保育内容の理解 (2)	保育内容としての紙芝居と読み聞かせの演習			
6	実習に対する心構え	実習生としての望ましい態度と現場に期待される役割と実際について			
7	校外実習(12日間・90時間)	保育所(主に公立)での実習を通して、子どもとの関係を築きながら、主に、以下の点について実践的に学ぶ。 ①子どもの生活と保育実践の観察と記録 ②子どもに対する援助方法 ③保育士としての服務 ④保育所の機能と役割			
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15	実習の省察	実習での学びと今後の課題の明確化			
参 考 書	小林育子、長島和代、権藤真織他編「幼稚園・保育所・施設 実習ワーク」萌文書林 2007 岡本祐子編著「実習に役立つ表現遊び」北大路書房 2007				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	専門科目の単位取得状況、校外実習前の担任・実習担当者による評価結果により、校外実習への参加の是非を決定する。なお、保育所での実習は、1年次2月に12日間行う。欠勤・遅刻のないようにすること。 自己学習・学外学習:実習時期に読みきかせをするのに適した絵本、紙芝居に関する教材研究				
評価の方法と時期	出席状況、学習状況、実習園からの評価表、実習ノートを総合して評価する。				